

大会運営について

<団体戦>

- 1 感染予防に対応した開閉開式で行います。
- 2 プログラムの会場使用上の注意をお読みください。
- 3 各試合場3回戦が終了したところで、床・試合場の備品の消毒と換気を行います。試合再開は、3回戦の最終試合10分後に一斉に行いますので、ご協力ください。
- 4 準決勝は同時に開始し、決勝戦まで続けて行います。関東大会出場決定戦は、準決勝と同時に行います。
- 5 試合ごとに団体の礼を行います。5人の間隔を開けてください。前の試合が終了後、消毒をし剣道具等を置いてから次の試合の整列をする。入れ替わりの時は慌てず、できるだけ接触がないよう整列してください。先鋒戦の開始は、選手全員が座るのを待たず監督が座った時点で開始する。
- 6 応援は拍手のみです。感染対策の観点からも声を出しての応援はご遠慮ください。
- 7 座る位置は指定してありますので、それに従って座ってください。
- 8 試合途中（延長時）の休憩時の水分補給についてはフロア壁際で行ってください。
- 9 監督は家庭用マスクを必ず付けてください。監督旗は使用しませんので、疑義が生じた場合は、挙手してください。
- 10 引率責任者も家庭用マスクを必ずつけてください。フロアに入ることができませんので指定された観覧席での応援してください。
- 11 会場図を参考に、待機場所ではソーシャルディスタンスをとってください。フロアには次の次の試合の学校までしか入れません。
- 12 今回は竹刀の検査・計量を行います。剣道用具確認事項に基づき確認してください。
(竹刀、面ひもの長さ、小手ひもなど)
- 13 ビデオ撮影（引率責任者・補欠選手）は観覧席でお願いします。
- 14 試合場には、中央から入場し、壁際から退場してください。また、出入口は、出る人を優先してください。慌てず、できるだけ接触がないようしてください。
- 15 監督からの試合後の指導は試合場では行わない。退場後に待機場所等で行う。
- 16 フロアには折り鶴や装飾品などは持ち込まない。
- 17 会場内には応援旗・激励旗などは持ち込まない。
- 18 試合場付近に時計、ストップウォッチなどは持ち込まない。

大会運営について

<個人戦>

- 1 感染予防に対応した開閉開式で行います。
- 2 プログラムの会場使用上の注意をお読みください。
- 3 各試合場3回戦が終了したところで、床・試合場の備品の消毒と換気を行います。試合再開は、3回戦の最終試合10分後に一斉に行います。ご協力ください。
- 4 準決勝は同時に開始し、決勝戦まで続けて行います。
- 5 同一監督で試合が重なる場合は、各支部長の責任において、監督に確認し代理を立てることができる。
- 6 試合の入れ替わりは慌てず、できるだけ接触がないようしてください。
- 7 応援は拍手のみです。感染対策の観点からも声を出しての応援はご遠慮ください。
- 8 座る位置は指定してありますので、それに従って座ってください。
- 9 試合途中（延長時）の休憩時の水分補給についてはフロア壁際で行ってください。
- 10 監督は家庭用マスクを必ず付けてください。監督旗は使用しませんので、疑義が生じた場合は、挙手してください。
- 11 引率責任者も家庭用マスクを必ずつけてください。フロアに入ることができませんので指定された観覧席での応援してください。
- 12 会場図を参考に、待機場所ではソーシャルディスタンスをとってください。

試合を行う選手・監督	1列目の畳
次の試合者・監督	2列目の畳
それ以外の選手フロア	後方の待機場所（各試合場6名まで）
- 13 今回は竹刀の検査・計量を行います。剣道用具確認事項に基づき確認してください。

（竹刀、面ひもの長さ、小手ひもなど）
- 14 ビデオ撮影（引率責任者・補欠選手）は観覧席でお願いします。
- 15 試合場には、中央から入場し、壁際から退場してください。また、出入口は、出る人を優先してください。慌てず、できるだけ接触がないようしてください。
- 16 監督からの試合後の指導は試合場では行わない。退場後に待機場所等で行う。
- 17 フロアには折り鶴や装飾品などは持ち込まない。
- 18 会場内には応援旗・激励旗などは持ち込まない。
- 19 試合場付近に時計、ストップウォッチなどは持ち込まない。